

記事 Pick Up

- 盛り上がった！
新入生ふれあいキャンパ ②
- ロボカップで準優勝 ③
- コンビニ棟・総合案内所の
全貌が明らかに ⑤
- 第1部室センターでこけら落とし公演 ⑥
- 学園祭を盛り上げよう！ ⑧

ひとことメッセージ

3月11日、突然の大揺れは
未曾有の大災害の始まりだ
った。この夏、支援ボラン
ティアに大工大生もいるだろ
う。我々は決して負けない。新
たな未来に向けて知恵と力
を出そう。

工学部 環境工学科 教授
駒井 幸雄(専攻:水圏環境学)



およど



LET'S ENJOY
OIT!

桜とともに笑顔も満開

4月23、24日の2日間、奈良県吉野郡吉野町の宮滝野外学校で「新入生ふれあいキャンプ ～I CAN～」を実施し、新入生や上級生リーダーなど約100人が参加しました。このキャンプは2006年度から続く春の恒例行事で、新入生の大学生活スタートの一助として、また豊かな人間関係を育む集団活動の機会として実施しています。新入生は、グループごとの活動で人との関わり方を学んだり、プログラムを通して徐々に友達を増やしていき、また、上級生リーダーがリーダーシップを発揮し、各グループをまとめ上げたことで、この2日間は楽しく充実したキャンプとなりました。



1日目 雨を吹き飛ばせ!

吉野に到着するなり、あいにくの雨模様。しかし、キャンプの定番「キャンプだホイ!」を皆で歌ったり、友達作りのトレーニングゲーム「ハートアクティビティ」で与えられた課題をグループで協力してクリアしたりすることで、参加者からは雨を吹き飛ばすかのように一気に笑顔が溢れました。さらに、グループごとに協力してカレーを作ったり、出し物を考えてグループで発表する「パフォーマンスナイト」で全員がひとつになって歌ったり笑いあったりするなど、出発時は初対面で緊張の面持ちだった参加者同士がたった1日で「友達」の関係を築くことができました。



みんなで力を合わせて立ち上がろう!

2日目 世界遺産への挑戦

この日は、ふれあいキャンプのメインアクティビティともいえる、ディスカバリーウォークが行われました。これは、世界遺産である吉野山をフォトマップを頼りに片道5kmの険しい道のりをみんなで励ましあいながら登り、仲間や自分の新たな一面を発見してもらうというものです。頂上では満開の桜の下で、手作りのおにぎりを食べたり、記念撮影をしたり、各班がそれぞれの吉野山を満喫しました。

1泊2日という短い時間でしたが、大自然の中で寝食を共にすることで新しい友達ができ、大学生活のスタート時における不安を少しでも和らげることができたでしょう。



パフォーマンスナイト表彰式にて



パフォーマンスナイトでAKBを披露☆



吉野山山頂にて記念撮影

新入生オリエンテーション～各学科の特色を活かした体験を通してコミュニケーション～

大学生活のアドバイスや教員・先輩とのコミュニケーション形成のため、各科が新入生対象の「新入生オリエンテーション」を4～6月に実施しました。

工学部のW・E・V・U科は、「川上村」(奈良県)を1泊2日で訪問し、各施設の見学や体験学習を行いました。また、C科は「北淡震災記念公園」「橋の科学館」(兵庫県)、A科は「関西国際空港」「日本民家集落博物館」(大阪府)の見学、M科は自動車組み立てラインのデモンストレーション等が見学できる「日に新た館」(滋賀県)、D科は「大阪市立科学館」(大阪府)等を見学し、見識を広げました。

一方、キャンパス内を舞台にR科はロボットバトルを、K科は昼食懇談会等を開催するなど交流を深め、大いに盛り上がりました。

知的財産学部は1日目に4班に分かれ「シャープ記念館」「ヤクルト京都工場」「コカコーラウエスト京都工場」「交通科学博物館」(大阪府・京都府)を見学し、2日目は奈良県吉野山を思い思いに散策しました。

情報科学部は、今年度試行的にIM科が、「川上村」(奈良県)を1泊2日で訪問し、各施設の見学や体験学習を行いました。来年度からは全学科で行う予定です。

各科とも今後の学習に結びつく何かを感じ取ってもらえるように工夫されたプログラムで、新入生は教室を飛び出して感性を磨いてくれたのではないでしょう。



ロボットバトルに大盛り上がり!(R科)



晴天に恵まれみんなで記念に一枚!バチリ(U科)



ロボカップ 「ジャパンオープン2011大阪」で 見事準優勝

5月3日～5日に大阪市住之江区のインテックス大阪で開催された「ロボカップジャパンオープン2011大阪」の「@HOMEリーグ」に出場した本学チームが、見事準優勝しました。

「ロボカップ」は、「2050年までに人間のワールドサッカー優勝チームに勝てる自律移動型のヒューマノイドロボットを完成させる」という目標に向かって、将来日本のものづくりを担う小学生から、「人工知能」や「ロボット工学」の研究・開発に携わる大学生、研究員までが一堂に会するビッグイベントです。そのなかでも「@HOMEリーグ」とはキッチンやリビングルームなど、日常生活の場所でロボットがいかに役立ち、人とともに暮らしていけるのかを競う競技です。

本学の工学部と情報科学部の合同チーム「O.I.T.Trial」は予選で3位につけ、5日の決勝戦での生活支援型盲導犬ロボットのデモンストレーションとプレゼンテーションが審査員から高い評価を受け、見事準優勝しました。

このほか、自律型2足歩行ロボットがサッカー競技を繰り広げる「ヒューマノイドリーグ(アダルトサイズ)」では、大阪大学と本学の合同チーム「JoiTech」によるデモンストレーションが連日行われました。「JoiTech」はトルコ・イスタンブールで開催される「ロボカップ2011世界大会」への出場が決まっております、活躍が期待されます。



@HOMEリーグの様子



世界大会出場が決まった「JoiTech」

ロボカップとタイアップし講演会を開催

4月28日、工学部ロボット工学科が同学科客員教授で大阪大学大学院教授の浅田稔氏を招いて特別講演会「ロボカップから認知発達ロボティクスへ」を開催しました。

初めに、今般の東日本大震災とロボットの関係について触れ、「日本のロボットが今回の大震災にすぐに対応できなかったことを教訓として、日本は世界一の防災大国を目指さなければならない」と持論を展開されました。

続いて、浅田氏も創始者の一人である、自律移動型ロボットのビッグイベント「ロボカップ」を紹介しました。ロボカップは子どもから大人までが持ち寄って競い合う全国規模のビッグイベントであり、過去からの大会ごとにロボットが進化する様子が映像で紹介されると、会場から感嘆の声が上がりました。

最後に「ロボット工学を学ぶには機械工学、電気工学、情報処理技術をはじめとする幅広い知識が求められます。ロボット分野は奥が深く、とても面白いものです。さまざまなことに興味を持ち、多くの技術を吸収しながら楽しく学んでください」とメッセージが送られました。



新入生を中心とした聴講者が熱心に聞き入る



熱弁をふるう浅田氏

留学生歓迎会を実施

～インドネシア、オーストラリアなどから24人が仲間入り～

今年度入学した留学生を祝い、4月27日に大宮西学舎研修センターで歓迎会が開催され、計7カ国24人の新入生があたたかな拍手で迎えられました。

西村学生部長から歓迎と激励の言葉で開会すると最初は緊張気味だった新入生の表情も次第にほぐれ、留学生同士や教職員と話が弾み親交を深めました。新入生の自己紹介の後、先輩留学生を代表し韓氷くん(A3・中国)から留学生生活の成功を祈る言葉が贈られ、クイズ大会、文化会茶道部の協力によるお茶のお手前披露などで、歓迎ムードを盛り上げました。

将来彼らが社会に巣立ち活躍できるよう、これからの学業に期待します。



出席者全員で記念撮影

「せんばやし100円商店街」に 工学部空間デザイン学科が出展

3月26日、千林商店街(大阪市旭区)で開催された「せんばやし100円商店街」で、工学部空間デザイン学科が卒業作品を出展しました。

今回で4回目となる「せんばやし100円商店街」は、商店街の活性化を目的に各店舗が100円でバラエティー豊かな商品・サービスを提供するイベントです。

同学科は卒業作品の中から、草木染めを施したぞうきんの有効活用法の提案や地域密着型の自転車タクシー、音を用いた玩具、団地再生計画など、さまざまなジャンルの作品を展示しました。

また同日、同学科3年(当時)の林原大地君がデザインした千林商店街の発祥100周年を記念したプレートが「千林商店街 発祥の地」にお披露目されました。林原君は「千林商店街・京阪電車の100周年の軌跡をイメージ化しました。自分のデザインしたものが形になるのはとても名誉なことです。このプレートが地域の皆さんに末永く愛されることを願っています」と話してくれました。



たくさんの来場者が
観に来てくれました



記念に一枚、林原君!

東日本大震災義援金 ご協力ありがとうございました!

3月19日から、本学の学生有志が東日本大震災で被害を受けた被災地の復興支援のため、大宮・枚方両キャンパスで募金活動を行いました。キャンパス内や街頭のほか、学位記授与式や入学宣誓式でも呼びかけを行い、両キャンパスで605,344円の義援金が集まりました。

皆さんから寄せられた義援金は、4月28日、学生有志を代表して学生5人が大学が所在する旭区役所を訪れ、タオルやウェットティッシュなどの支援物資と一緒に山本旭区長に手渡しました。山本区長からは「皆さんの暖かい気持ちを被災地の復興に役立ててもらえるよう、日本赤十字社を通じてしっかりと届けます」と労いの言葉をいただきました。

なお、今後も義援金の募集活動を継続していきますので、ご協力をよろしくお願いします。



募金活動の様子



旭区長に手渡しました

ひらかたコミュニケーションカフェに 情報科学部の学生が参加

枚方市主催で5月21日にサンプラザ生涯学習市民センターで開催された「第3回ひらかたコミュニケーションカフェ」に、情報科学部の学生が参加しました。同イベントは文化・芸術・歴史などのテーマで、同市内6大学の学生や一般市民がディスカッションし、枚方の魅力を発見することなどを目的としており、本学は第1回にも参加しています。

今回は「市(いち)とまちづくり」をテーマとして意見交換され、活発な議論が行われました。参加者からは「今まであまり知らなかった枚方のことを、より深く知ることができ見識が広がりました」という声が聞かれ、学生・大学と枚方市の繋がりが今後強まっていくことが期待されます。

後援会が定期総会を開催

6月4日、大宮キャンパスの多目的室で大阪工業大学後援会の2011年度定期総会が開催され、330人の保護者が出席しました。

2010年度の事業報告、収支決算報告に続き、2011年度の新役員・委員を選任。その後、事業計画、予算案が審議のうえ承認されました。

総会后、同会場で知的財産学部の大谷真弓准教授による「青年期の心理的特徴と学生生活について」と題した講演会が開かれました。講演会終了後は、学部・学科ごとに会場を移し、希望者に対する個別相談会が実施されました。就職や奨学金に関する相談会も同時開催され、学業成績や学生生活、就職活動などについて、多数の出席者が個別に相談しました。

カウンセラーのひとり言 震災から学ぶこと

カウンセラー 中村 由未子

東日本大震災から4か月ほどたちました。あれから何かが変わったという思いを抱くのは私だけではないでしょう。多くの死者と行方不明者。家族や家、財産を一瞬のうちに流されてしまった人々。未だに避難所での生活を強いられ、仕事もなく生活の不安を抱え続けておられる人々。大切な物を置いたまま家を出なくてはいけなくなった人々。被災者の恐怖、悲しみ、不安を思うと本当に辛い気持ちになります。そして何か自分にできることはないかと考えます。しかし遠く関西の地にいる私にとってできることは、義援金を贈ることぐらいかなとやるせない気持ちになっていました。みなさんの中にもそういう方がいらっしゃるかもしれません。

私は震災によって、当り前の日常がどれだけありがたいものかということをおぼえていた自分に気がつきました。大好きな家族がそばにいてくれて、温かいご飯を食べることができる。みなさんもそういう日々感謝することなんて今まであまりなかったのではありませんか？私にできることは、自分の周りの人たちを大事にすること。ありがとうの気持ちを伝えていくこと。そしてみんなで明るく元気であること。これぐらいしかないので最近思うようになりました。そしてそのことが、まわりまわって日本を少しでも良くするかもしれない。そう思うのです。

みなさんもぜひ家族や友達を大切に、感謝してください。私たちがあの震災から学ぶことがあるとすれば、そういう「こころ」だと思います。

心理学アラカルト 羊男を知っていますか？

カウンセラー 大谷 真弓

羊男って？皆さん、聞いたことありますか。羊なのか、人間の男なのか？謎ですよね。

「羊男」とは、村上春樹の小説に出てくる存在です。心理学者の河合隼雄は、現代に生きる青年たちのおなかの中に、この「羊男」が住んでいるのではないかと、と言っています。どういうことでしょうか。

ひと昔前まで青年期といえば、「希望の会社に就職したい」「家を買おう」「車が欲しい」「恋人がいたら」「結婚してこんな家庭を築きたい」等々、具体的で身近なことを悩んだり、目標にしたりすることがほとんどでした。しかし最近では、「それなりに欲しいものは手に入っているけれど、何か面白くない」「欲しいものなんて、特にない。自分でも何をしたいの

か、よく分からない」というように、漠然とした不安感、不全感を抱える青年が増えていると言われます。河合はその状態を指して、青年のおなかの中に羊男が住んでいると表現しました。

つまり、青年の悩みが以前のように簡単に理解できないものになってきている、と言うのです。「羊男」のような、よく分からないものが訴えていることを、何とか聞きとっていかねばならない現代の青年。大変な状態だと思いませんか。「羊男」が気になった方。まずは河合・村上の対談を読んでみてください。羊男の訴えが少しずつ分かってくるかもしれませんよ。

河合隼雄対話集「1988「こころの声を聴く」新潮社



全貌が明らかに ～コンビニ棟・学生談話棟～

この秋、正門から南へ約30mの場所に学生諸君の憩いの場として新たに学生談話棟が、また、1号館横にコンビニ棟が完成します。

学生談話棟は、扇形の地上3階建てで、吹き抜け構造を取り入れることで明るく開放的な雰囲気となるよう工夫されており、授業の合間や課外での利用など多彩な用途が考えられます。

また、コンビニ棟は1階部分をコンビニと談話スペースが概ね半分ずつとなっており、更に建屋の屋上全体が人工芝を敷き詰めたデッキテラスが採用される予定です。

このほど、入学宣誓式が挙行された4月4日から5月31日にかけて学生の皆さんから、この2つの建物の愛称を募集し、総計128件もの応募をいただきました。学生の皆さん、たくさんの応募ありがとうございました。今後は厳正に審査し、決定された愛称につきましては随時本学の公式ホームページやおよび等で発表します。

愛称の決定、施設の完成を乞うご期待ください。



コンビニ棟(下段2点)と学生談話棟のイメージ

地域クリーンキャンペーンスタート～ポイントカードでやりがいアップ～

本学では地域貢献を目的として大学周辺地域の清掃ボランティア活動「地域クリーンキャンペーン」に取り組んでいます。参加者にポイントカードを渡し、ポイントを達成した人にアチーブメントシートを発行します。皆さんの積極的な参加を待っています。

- 日時** 毎週月曜日～金曜日
①12:40～13:40 ②16:40～17:40
- 参加方法** 参加日と人数を事前に学生課に連絡。
クラブは1回につき必ず3人以上で参加。
- その他** 4回参加すればポイント達成!



アチーブメントシートとは

行事に参加・協力して大学や地域に貢献した学生に対して本学から発行されるボランティア活動証明書です。このシートの取得は就職活動でエントリーシートに記入するなど自己紹介に活用できます。また、一定枚数以上取得した人には学長表彰(善行賞)の対象になります。

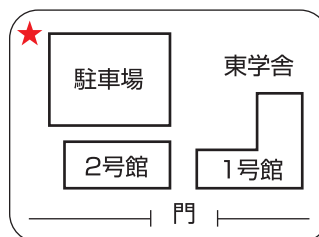
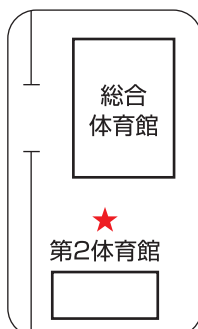
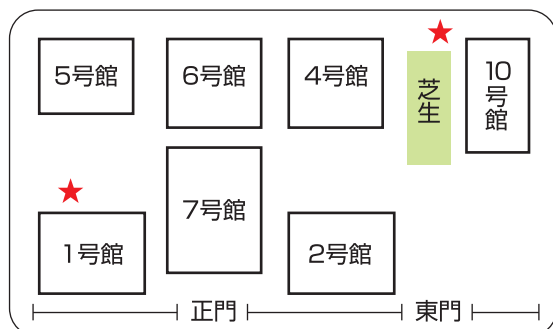
喫煙マナーアップキャンペーン開始～学生・職員が巡回指導～

大宮キャンパスでは5月18日から喫煙マナーアップキャンペーンを開始しました。学生と職員が中心となってキャンパス内を巡回指導します。キャンパスライフを快適にするためには、皆でしっかりとルールを守ることが大切です。大学生になっても20歳までは「未成年者喫煙禁止法」により喫煙が禁止されています。また、大学を含む公共施設は「健康増進法」により受動喫煙を防止する措置として全面禁煙化が進んでおり、大学キャンパス内では喫煙指定場所を除き全面禁煙となっています。喫煙者而非喫煙者がお互いより良く過ごせるためにマナーを必ず守ってください。自分勝手な行動で他の人に迷惑をかけることのないよう心がけましょう。



たばこのポイ捨てはやめよう!

〔大宮キャンパス喫煙指定場所略図〕



喫煙マナーを守りましょう!

第1部室センター 完成セレモニー開催

3月末に竣工した大宮キャンパス第1部室センター内のコミュニケーションホールで、6月2日、完成セレモニーが行われました。

セレモニーでは、こけら落とし公演として、文化会クラシックギター部、マンドリン部の演奏をはじめ、体育会ストリートダンス部のダンス披露、応援団のエールのほか、文化会演劇部は「金の斧、銀の斧」の童話をコメディ調にアレンジした劇を披露しました。それぞれのクラブが観客を大いに沸かせ、会場を盛り上げました。このほか、同センター内に活動スペースのある「ソーラーカー」「ロボット」の学生プロジェクトから活動報告を行うなど、日頃の練習や活動の成果を披露するよい機会となりました。

井上学長から「普段それぞれの専門分野を学んでいる顔とは全く違う皆さんの一面が見られ、私もパワーをもらいました。このセンターを拠点に、今後一層積極的に活動してください」と、クラブやプロジェクト活動の活性化に期待を寄せました。

この第1部室センターは、主に文化会・体育会のクラブやものづくりセンター(モノラボ)で活動する学生プロジェクトの活動拠点となっており、今回のセレモニー会場となった「コミュニケーションホール」では、小規模発表会など今後さまざまな機会に利用される予定です。



クラシックギター部による演奏で幕開け



演劇部が迫真の演技で観客を魅了



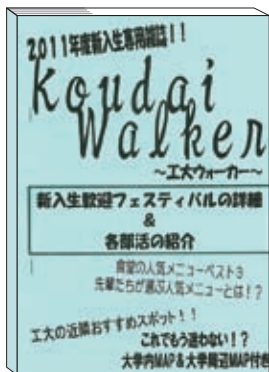
マンドリン部によるしっとりとした演奏

クラブに入ろう！ ～新入生歓迎フェスティバル～

4月4、5日、大宮キャンパス東中庭を中心に、クラブやプロジェクト団体が説明ブースを設置して「新入生歓迎フェスティバル」を開催しました。

ステージでは武道系クラブの演武やストリートダンス、音楽演奏などのパフォーマンスを披露、10号館前人工芝広場には航空部のグライダーや自動車部のレース車両なども展示されキャンパスは活気づきました。さらに今年は、このイベントを主催している城北祭実行委員会、文化会・体育会本部、応援団が学生の目線で大学やクラブを紹介する冊子「工大ウォーカー」を共同で作成し、歓迎ムードを盛り上げました。

新入生の皆さん、今からでも遅くありません！クラブに入って大学生活を謳歌しましょう！



「工大ウォーカー」には
お得情報も！?



早くも新入部員獲得！

新入生歓迎イベント「桜春祭」を開催 ～枚方キャンパスも大盛り上がり～

枚方キャンパスで活動しているクラブ・サークルを新入生に紹介するイベント「桜春祭」が、4月6、7日の2日間で北山祭実行委員会の主催により開催されました。初日には1601教室で各団体の活動内容などが順番に紹介され、2日目にはエントランスホールに設置された団体ごとのブースで個別紹介が行われました。2日目のブース勧誘では、新入生が積極的に説明を聞きに行く姿が多く見られ、各団体からは「昨年よりもたくさんの新入生が入部しました」という声が多く聞かれました。枚方キャンパスでのクラブ・サークル活動が今後もますます活性化することが期待されます。



一緒に体験も



部員獲得のために熱心に説明



自分たちの学部を盛り上げよう！ ～知財推進部が活躍～

文化会知財推進部が、「知的財産学部」を盛り上げるために、各所で活躍しています。

まずは、ホームページ。本学ホームページに「知的財産がわかる！」というページが新設され、その中に同部の市来大輔部長(P2)、浦部由貴副部长(P2)がミスター知的財産、ミス知的財産に扮し、素人でも理解できるように、日常にありふれた知的財産を紹介し、説明しています。また、2012年度入学者用に作られた知的財産学部の案内冊子(本学入試部作成)には、市来君や浦部さんを含め4人の同部員が登場し、クラブ活動の紹介を織り交ぜながら学部の紹介をしています。

同部は、現在約60人も部の部員がおり、今後は学部だけでなく本学全体を盛り上げる起爆剤となってくれるでしょう。

H P <http://www.oit.ac.jp/japanese/ip/>



いつも楽しく活動しています
(右端が浦部さん、同2番目が市来君)

クラブの垣根を越えて

6月18日、19日の2日間、体育会主催フレッシュマンキャンプが兵庫県加東市の「やしろ会館」で行われ、25団体、約60人の学生が参加しました。このキャンプは未来の幹部候補生が集まり、共同生活を通してクラブ員としての自覚を持ってもらうことを目的としています。普段関わる機会の少ない他のクラブ員とレクリエーションやミーティングを通じて、コミュニケーションを図りクラブ員として、また一人の人間としての更なる成長を育む場とすることができました。このキャンプで得た経験を学生生活で活かし、他の学生の模範となることを期待しています。

みなさん！今後、この若い力に注目しましょう！！



みんなで食べたすき焼



大いに盛り上がったスポーツ交流

クラブピックアップ

体育会：航空部

航空部の活動は、毎週月曜日と水曜日の17時より部室でミーティングや機体整備を行い、2か月に1回土日を使った滑空場での飛行訓練合宿や、夏休みなどの長期休暇中に行う1週間の強化合宿が主な活動内容です。

このクラブの特徴は何と言っても高度500メートルもの大空を自分の力で自由自在に飛ぶことです。上空からの景色や飛んでいるという感覚は写真や動画では伝えることは出来ません。是非、実際に自分の力で大空を飛ぶことにより体感してください！

また高校などにこのようなクラブはほとんどないため、大学から始める人がほとんどです。このため、これからの頑張り次第でだれでも全国大会優勝を十分狙えます。これも航空部の魅力のひとつです。

大空を飛ぶことに少しでも興味のある方は、体育館前の部室棟一階の航空部格納庫までお気軽にお越しください。大学でしか出来ないクラブで大学生活を楽しみましょう！！



主将 井戸垣雄祐(V4)



クラブ活動状況報告

今号で掲載しているクラブの他、下表のとおりたくさんさんのクラブが様々な行事や大会で活躍しています。今後も色々なクラブの活動状況をリリースしますので、是非ご期待ください。

▶ 文化会		
クラブ名	大会・行事名	場所等
本部	文化系クラブ説明会	6号館15階ララージュ(大宮キャンパス)
応用化学研究部	親子理科教室	川上小学校(奈良県川上村)
演劇部	新入生歓迎公演	8号館1階コミュニケーションホール(大宮キャンパス)
軽音楽部	定期演奏会	am HALL(大阪市北区)
	ジョイントライブ	STAR CLUB(兵庫県神戸市)他
マンドリン部	大阪学生マンドリン連盟合同演奏会出演	八尾プリズムホール(大阪府八尾市)
茶道部	新人茶会	総合センター茶室(大宮キャンパス)
写真研究部	学外部展	ビルゼンギャラリー(大阪市中央区)
天文学研究部	学外観測会	猪名川天文台(兵庫県猪名川町)
▶ 体育会		
クラブ名	大会・行事名	結果
硬式野球部	近畿学生野球連盟春季リーグ戦 (3部中1部:全6大学)	4勝9敗 勝ち点1:6位
洋弓部	第51回関西学生アーチェリーリーグ戦 (男子1部Aブロック:全6大学)	1勝4敗:6位
	第46回関西学生アーチェリーリーグ戦 (女子2部Bブロック:全6大学)	3勝2敗:3位
漕艇部	琵琶湖チャリティー競漕大会 大阪シティレガッタ	シングル:第3位 野子ダブ:第5位 女子ダブル:第5位 予選タイム3分12秒:2位
テコンドー部	JAPAN W.A.T.Aオープン 国際テコンドー選手権大会	フェザー級上級2位
北海道院拳法部	全日本北海道オープン選手権大会	段外重量級:優勝 準優勝 軽量級:優勝
準硬式野球部	阪神六大学準硬式野球春季リーグ戦	1勝8敗1分:6位
空手道部	大阪市空手道選手権大会	成年男子中量級:準優勝

学祭イベント案内

大宮キャンパス

第63回 城北祭を盛り上げよう!!

大学生活の思い出がほしい、学生生活を楽しみたい…と思っているそのあなた！今まで学園祭に参加したことがなくても、クラブに所属していなくても、学園関係者なら誰でも参加できます。仲間同士で出店して楽しんでみましょう。学生やお客さんが楽しめる学園祭をみんなで盛り上げましょう！

詳しくは、下記の連絡先までお問い合わせください。

〔城北祭実行委員会〕

〔E-mail〕 shirokita_post@yahoo.co.jp

〔TEL〕 06-6953-8770



城北祭
模擬店募集!
締切間近! 急ごう!!

城北祭
フリーマーケット
出店募集!

募集締切日:9月末頃予定



枚方キャンパス

ステージ出演者募集

11月3日に開催される北山祭では今年もステージイベントを実施する予定で、その出演者を学内外から大募集しています。一緒に北山祭を盛り上げてみませんか? ダンスやバンド演奏、漫才など、大勢の前でパフォーマンスをしたいという方は、下記の連絡先へお問い合わせください。なお、希望者多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

新イベント「仮装大会」を企画・出場者を募集します

今年の北山祭では、北山祭実行委員会主催の新イベントとなる「仮装大会」を企画しました。同企画会ではステージ上で出場者が独自の仮装パフォーマンスを披露し、審査員と来場者の審査投票により優勝者を決定します。各出場者による熱く、激しく、楽しいパフォーマンスが期待されます。また同時に、学内出場者を大募集しています。学生・教職員は問いません。出場希望者は下記の連絡先へお問い合わせください。

〔ステージイベント専用mail〕

kitayamasai.stage11@gmail.com

(ステージイベント担当:大田)

〔北山祭実行委員会〕

〔HP〕 <http://www.is.oit.ac.jp/~club/~kitayamasai/>

〔E-mail〕 kitayamasai.furima10@gmail.com

〔TEL〕 080-3769-3749(担当:岡田)



就職NEWS

工大流就職支援

「今年度は震災の影響で…」と大手企業から採用活動延期の通知が次々に舞い込み、学生たちの間に不安が渦巻く中、今年度の就職活動がスタート。全国的に就職内定率が前年に比べて10ポイント以上ダウンする厳しい就職環境の中、就職活動中の工大生は大健闘。昨年とほぼ同様の内定率を確保している。

工大の就職支援の強みは、就職課だけではなく、卒業ゼミを担当する先生方、卒業生の方々、学生と常日頃から接点のある学生課等の窓口部署の職員が、一致協力して支援するところにある。

その中で課外活動の管轄部署である学生課が熱い。就職課と連携して強力に就職支援をバックアップ。クラブに所属している学生は、練習や試合で就職活動が遅れがち。そこで、学生課でクラブに所属している就職活動中の未内定学生とひとりひとり面談し、就職活動の状況を把握。そのまま学生を就職課へ。他部署とのコラボレーションが多く、就職内定を生んでいる。学生のためなら部署間の垣根を越えて協力し支援する。工大流就職支援実施中。

1人ひとりができる節電対策

東日本大震災の影響により、この夏の電力不足が懸念されています。全国的に、節電など省エネへの取り組みが活発化する中、本学でも一丸となって、省エネ対策に取り組んでみませんか? 1人ひとりができる節電対策をご紹介します。

エアコン

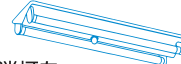


- ・室温は28℃を目安に
- ・すだれやカーテンなどで日差しをカット
- ・無理のない範囲で扇風機を使おう

テレビ

- ・見ないときは消そう
- ・明るさや音量はほどほどに
- ・寝る前や外出時は主電源OFFを習慣にしよう

照明



- ・照明はこまめに消灯を
- ・こまめな掃除でいつも明るく



副顧問制度について

課外活動の参加を積極的に奨励している本学では、今年度6月から、学生支援の新たなスタイルの一つとして、事務職員による副顧問制度をスタートさせました。この制度の趣旨として正課外活動は学生と触れあう絶好の機会であるため、教育現場に勤務する職員にとっても、学生の様々な思いに触れることで資質向上や学生目線の問題発見にも繋がることから、副顧問の経験を通して業務に反映させることを期待するものです。よって、課外活動の技術指導に期待するものではなく、むしろ学生の生の声に対して目を向け、側面から積極的に指導・サポートしてもらうことを目的とします。皆さん奮ってご参加ください。詳しくは学生課(内線3031~3037)まで。